

# 北九州市のDX推進について

令和5年2月27日  
北九州市 デジタル政策監  
上田 紘嗣

- **産業集積と技術力を誇るものづくりのまち**
- **アジアのゲートウェイ（アジアに近接する地理的優位性）**

昭和38年に五市対等合併により誕生  
（五大市に次ぐ全国6番目の政令市）

## 北九州市 基礎データ

- ・ 面積：491.71km<sup>2</sup>
  - ・ 人口：932,225人
  - ・ 世帯数：437,131世帯
- （令和3年9月1日現在）



- 戸畑婦人会の運動から市民・企業・行政の努力で公害克服
- **公害を克服した技術力を世界へ**

## 回復した青空と海



- ◆ “環境のトップランナー”として国内外からの高い評価
- 1992年 「国連自治体表彰」（日本初）受賞
- 2011年 **OECDから「グリーン成長都市」に選定**（世界4都市のひとつ）
- 2011年 「環境未来都市」「国際戦略総合特区」ダブル選定
- 2015年 **G7北九州エネルギー大臣会合 開催**
- 2018年 「SDGs未来都市」選定
- 2020年 「ゼロカーボンシティ」宣言
- 2022年 「脱炭素先行地域」選定**

# 北九州市の概要③ (個性豊かな7つの区)



若松と戸畑を結ぶ若戸大橋



提灯が揺れる戸畑祇園大山笠



和布刈展望台から望む関門橋



門司港駅



工場萌えツアーが楽しめる壮大な工場群



太鼓の音が鳴り響く小倉祇園太鼓



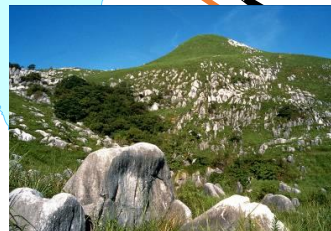
**世界文化遺産**



官営八幡製鐵所旧本事務所 (非公開)



曾根干潟



平尾台のカルスト台地



小倉城

## 市が目指す姿

2040年を目標に、当面5年間を集中取組期間とする

ミッション  
Mission  
(目的・使命)

(ミッション)

## デジタルで快適・便利な幸せなまちへ

ビジョン  
Vision  
(目指す姿)

(ビジョン)

市民の視点から、「市民でよかったと感じられる市役所」  
職員の視点から、「職員でよかったと感じられる市役所」

バリュー  
Value  
(行動指針)

(バリュー)

「意識改革」常により良いサービス・業務改善を追求します  
「しごと改革」市民に寄り添ったサービスを素早く提供します  
「働き方改革」働きがいのある働きやすい職場を実現します

## DX推進の手順

市民サービスの向上・業務の抜本改革など

**市役所のDXから着手し、地域全体のDXにもつなげていきます。**

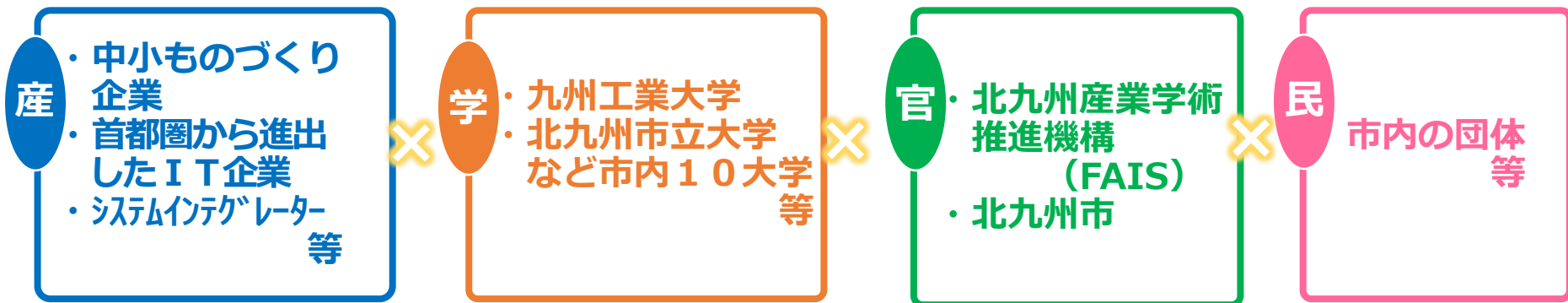
北九州市ならではの **ものづくり** × **SDGs** × **デジタル** の取組により、  
**デジタル田園都市国家構想**の実現に貢献

## 課題認識

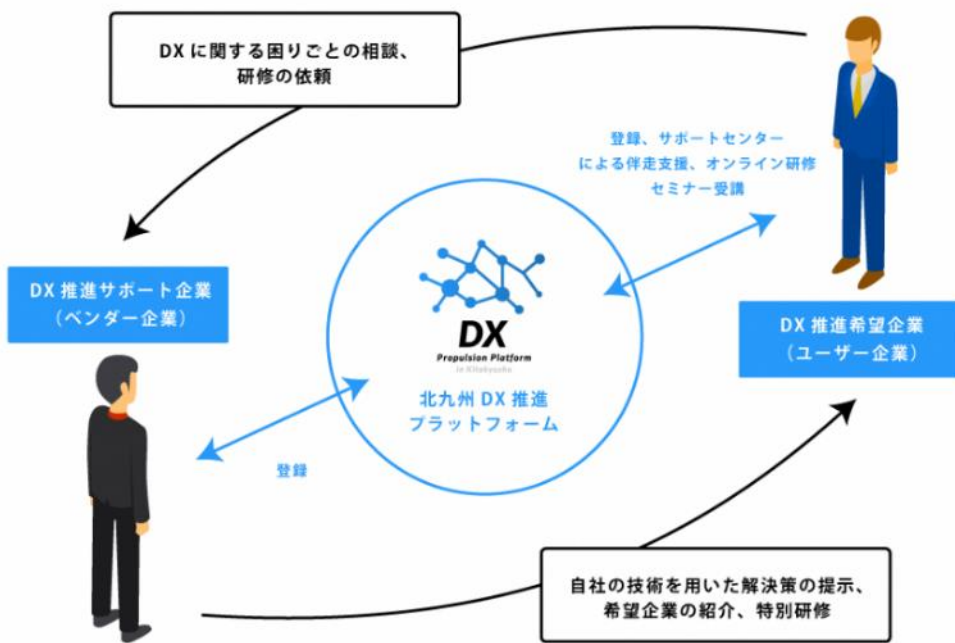
人口減少・超高齢社会においても、デジタル技術を活用し、誰もが「心ゆたかな暮らし=Well-being」を享受できる地方の「住みよいまち」を実現するためには、**中小企業の生産性向上による地域産業の発展**と、**女性・高齢者・障害者など全ての市民による社会参画**が欠かせない。

## 「産学官民連携によるDX人材育成検討部会」の創設

真のニーズを把握し、人材育成プログラムの進化と、  
未着手分野へのプログラム提供を目指す



**DXを推進したい市内ユーザー企業と  
デジタル化やデータ活用等を提案できるサポート企業を  
つなぐプラットフォームを創設(令和2.12)。 322社参加**



## 現在の取組み

プラットフォームでは、  
セミナー、相談、補助事  
業等を通じDXを推進。

プラットフォーム  
ホームページ



## さらなる取組み

**労働生産性  
見える化  
システム**



自社の成長度、会  
員企業内での立ち  
位置が把握可能

**ニーズ・  
シーズ  
マッチング  
システム**



ユーザーニーズと  
ベンダーニーズが  
把握できスピード  
感もって解決可能

会員数 322社 (令和4.9時点)

ユーザー企業 187社 (市内企業に限る)

サポート企業 135社 (市内外を問わず)

代表企業 (株)YE DIGITAL

事務局 北九州市、北九州産業学術推進機構

## 第1回日経自治体DXアワード

先進的なDXの取り組みを行う全国の自治体を対象にタイトルを贈り、その取組を広く周知するもの  
(主催：日経デジタルフォーラム) ➡ **全5部門中下記3部門を受賞し、全国で唯一の大賞を受賞**

### 各受賞部門の主な取組

「デジタル人材育成」「行政業務/サービス変革」「地域産業デジタル化推進」

#### 「デジタル人材育成部門」

ローコードツールを活用した  
システム内製化

- ・サイボウズ社「kintone」のハンズオン研修
- ・システムを内製化できる人材を全庁的に育成

管理職テレワーク研修

#### 「行政業務/サービス変革部門」

市民向けサービス変革

- ・書かない・待たないサービスの  
拡充 など

市役所内部の業務改革

- ・デジタルを活用した集中処理の  
実施 など

#### 「地域産業デジタル化推進部門」

北九州市DX推進プラットフォーム

- ・下記参照

先進的介護「北九州モデル」

- ・ICT・介護ロボットの導入等、  
デジタル化等による「北九州モデル」展開

## 夏のDigi田甲子園

「北九州市 中小企業のDX支援加速化」が、内閣官房主催  
「夏のDigi田甲子園」で内閣総理大臣賞・優勝受賞。  
「全国各地でぜひ参考にしてほしい模範的モデル」との講評。

(参考) 「冬のDigi田甲子園」

対象：民間企業・団体等の取組

概要：デジタルの活用により、  
地域課題解決、住民の利便性  
向上や産業振興につながる  
取組を表彰するもの

## 北九州市DX推進プラットフォーム/ロボット・DX推進センター

産学官金での協力関係を築き上げ、中小企業を対象に、専門家による  
無料相談、現場派遣や人材育成、補助金など切れ目のない支援メニューを  
提供し、DXの成功企業を創出。

- ✓ DX人材の育成
- ✓ 中小企業DXのサポート
- ✓ 市民・市内民間事業者のみなさんとのコミュニケーション強化
- ✓ DXのシーズ・ニーズの発見
- ✓ UI／UXデザイン

など

ご清聴ありがとうございました。